

## 第 23 回全国青年対策交流集会

関東地方東京支部 吉岡 泰佑

はじめに、全国青年対策交流集会に参加された皆様、お疲れ様でした。

全国青年対策交流集会に参加し、全国の仲間が議題（脱原発）についてまとめ、そして全港湾の歴史、方向性が示されてとても勉強になりました。

私は、D 班の書記をやらせてもらいました。色々な意見が出る中、短時間で意見をまとめるのは大変でしたが、今後このような経験は役に立つのではないかと思いました。そして、我々D 班の質疑について、全国港湾 真島中央執行委員長・全港湾 鈴木中央執行委員長から貴重なご意見をいただき、私たちの想いが伝わったと感じました。そのような中、原発運転期間「原則 40 年、最長 60 年」停止期間を除き延長という閣議決定した。40 年に満たない原発でも老朽化によるトラブルが起きている現状どうなのか。今回の議案（脱原発）で話し合った事は交流集会で終わりにするのではなく、また鈴木委員長のレジュメにもあった「日本国憲法」「原発」「たたかう労働組合」を勉強し今後につなげていきたい。

私たちの身近な職場環境改善も重要ですが、他にも協力を求めている所に、全国の仲間がその地域で一緒に行動することも活動の一環だと改めて感じた。